

配布先:岡山県政記者クラブ

記者発表資料  
配付日

令和 6年 6月28日

## 「旭川水系水利用協議会 定例会議」を開催します。 ～水質環境改善のための広域連携・旭川と児島湖をつなぐ～

旭川水系における安定的な水利用や継続的な水の供給を目的とした「旭川水系水利用協議会 定例会議」を下記のとおり開催します。

この「定例会議」では、毎年1回、雨量、河川流量、ダム貯水量の状況や今後の見通し等について、情報共有及び意見交換を行っています。

あわせて、「旭川水系 豊水利用計画（素案）」について意見交換します。

この計画は、環境用水の許可にあたり、水利用及び河川環境を踏まえた適正な水利用とするために作成するもので、児島湖の水質環境を改善するため旭川からの取水を予定している環境用水について、旭川の河川環境や水利用に影響を及ぼさないことが確実な流量である「豊水」を利用する方法や条件を整理しております。

この計画について流域の水利用者にご意見をいただくことで、より適正な水利用を目指します。

※<豊水利用計画とは>

「豊水利用計画」とは、河川管理者が環境用水のために豊水の利用を許可しようとするときに、水利用又は河川環境に関して問題意識の共有化を図りつつ流域の意見の集約を行い、適正な水利用の実現のために河川管理者で定めるべきとされている計画です。

※「豊水利用計画」の策定は、今回が、中国地方初です。

日 時 : 令和6年7月2日(火) 14～15時

場 所 : 国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 2階会議室  
(岡山市北区鹿田町2丁目4番36号)

協議会委員 : 別紙のとおり

①会議中の撮影は可能ですが、移動を伴う撮影は、冒頭挨拶までとさせていただきます。

②冒頭挨拶後につきましては、会議進行の都合上、会場後方より撮影をお願いします。

③取材をご希望される場合は、会議終了後、協議会委員に対して個別に取材することも可能です。

<問い合わせ先>

旭川水系水利用協議会 事務局

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所 086-223-5101(代表)

副所長 岩田 輝貴 (内線206)

占用調整課長 竹山 真一 (内線341)

管理課長 田邊 顕彦 (内線331)

## 旭川水系水利用協議会関係機関

	機 関 名
1	国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所
2	岡山県 保健医療部
3	岡山県 農林水産部
4	岡山県 土木部
5	岡山県 企業局
6	真庭市 建設部
7	美咲町 旭総合支所
8	吉備中央町 水道課
9	岡山市 産業観光局
10	岡山市 中区役所
11	岡山市 北区役所
12	岡山市 水道局
13	(株)クラレ 岡山事業所
14	(有)国富工業
15	セイショク(株) 岡山工場
16	中国電力(株)電源事業本部東部水力センター

計16機関